

西公民館

各種催しものほついで

松前校区愛護部
全体学習会

5月16日(水)、西公民館で、愛媛大学教授の山本万喜雄先生をお招きして、松前校区愛護部連絡協議会全体学習会が開催されました。

先生は日本学校保健学会や日本教育保健研究会などの学会に所属しておられ、数々のご経験をもとに『子育ては喜び』という演題でご講演いただきました。

先生は、「家族が一緒に生



▲愛媛大学教授 山本万喜雄先生「子育ては喜び」

きるためには、共感の笑いが大切であり、家族一緒の食事が望ましい。しかし、今、『だれにも文句を言われぬから。』『気が楽だから。』『好きなテレビが見たいから。』と一人で食事を取る子どもが増えている。長時間で不規則な親の労働時間、塾やおけいごとなど、起床から帰宅、就寝までの家族の生活時間のリズムのずれが、食卓へ家族が集まれないように引っぱっている原因であり、これが現代の子どもをとりまく生活環境である。」と指摘されました。

45名の参加者は、自分の子育てと比べながら真剣に耳を傾け、有意義な学習会が展開されました。

筒井区民運動会

5月27日(日)、第17回筒井区民運動会が松前小学校の運動場で開催されました。体力づくりと親ぼくによる明るく住みよい地域づくりに向け、実り多い運動会でした。

▼あんぱんをGet!



◀私はおたたさん

古川勝美分館長さんを中心に、藤川体育部長さんや婦人部の皆さんなどの見事なスクラムで、17種目が和気あいの笑顔のうちに終了しました。

分館役員研修会

5月29日(火)、西公民館で7分館の役員研修会を開催しました。分館長、主事、愛護部長、文化部長、体育部長、婦人部長、老人部長が一同に集まったの研修会です。西公民館の事業計画、中央公民館からの連絡事項の説明後、懇親会を行い、なごやかなムードで研修会を終えました。

ふるさとをたずねて

本性寺の古代ハス

文化財保護審議会委員

早瀬辰郎

徳丸の本性寺境内の一隅に檀家の方々の奉仕により植付けられて、毎年美しい花を咲かせている古代ハスがある。昔から、汚い泥の中から清純な花を咲かせるハスは、極楽浄土に咲く花と見立てられ、仏教と強く結びついてきた。当寺の大黒住職によると、『12年前、46番札所浄瑠璃寺さんより古代ハスの根茎をいただき植付けを始めた。毎年3月中旬に堀上げて、よく生育した根茎を植付ける。7月初めころより8月上旬にかけて次々と早朝に開花して、まさに高貴な香りをただよわせる。』とのお話であった。

古代ハスは、大賀ハスといわれ、植物学者大賀一郎氏に



▲古代ハス

より、昭和27年に千葉県検見川の約2千年前の地層より種子が発見され、3粒が発芽に成功した。発見者の名をとって大賀ハスと命名された。2千年の昔からこの世に蘇ったことにより古代ハスとも呼ばれ、その存在が全国に知れ渡り、その根茎も次第に増殖されてきた。

当寺の古代ハスの実から作られた数珠の一つを大黒和尚さんからいただいたが、大変珍しく、大切に愛用している。

松前町で古代ハスが見られるのも当寺だけと思う。夏の朝の一時、甘いふくよかな香りをただよわせる、高貴な美しい花を観賞に訪れてみてはいかがであろう。



▲ハスの咲く境内